

職業の授業について

埼玉県立川越特別支援学校川越たかしな分校

1年生

- ①ビル・メンテナンス ②ガーデン・メンテナンス ③農園芸
- ④フードデザイン ⑤工芸

以上、5つの職業種を1年生全員が学習します。平成30年度については、工芸、ビルメンテナンス、フードデザインに於いて、専門的な知識や技能を持った方を特別非常勤講師に招き、授業を行っています。

2・3年生

2・3年生では、各自が職業の授業を選択し、グループを組んで選択職業の授業として実施しています。

- ①食品加工グループ（フードデザイン）
- ②メンテナンスグループ（ビル・ガーデンメンテナンス）
- ③生産グループ（農園芸・工芸 or 手工芸）

以上、3つのグループがあります。

生徒は3つのグループから2つを選択し、4時間ずつ授業を行います。

（平成30年度は火曜日と木曜日実施）

また、2年から3年に進級する際に、再度希望を取りますので、グループを変えることができます。

「産業現場等に於ける実習」を含め、3年間で、いくつかの職業種を経験することにより、自分の適性や、職業・働くことについて考えを深め、進路選択につなげます。

メンテナンス（ビル・メンテナンス）

施設の床清掃、ワックスがけ、窓清掃など色々な道具を使用して清掃します。清掃会社が現場で使用している専門の道具を使った、実践的な授業です。主に、分校の校内の他、川越初雁高校の特別教室の清掃、ワックスがけなども行ないます。2学期には校外での清掃作業を実施します。



メンテナンス（ガーデン・メンテナンス）

学校敷地内の木の剪定や庭づくりをしています。植物のこと、道具の使い方、柵の作り方などいろいろなことを勉強しています。

高いところに登ったり、危険な道具を扱ったり大変なこともあります。お互いに協力して作業を進めています。暑い中・寒い中、安全に気をつけて作業を行うことを大切にしています。



食品加工（フードデザイン）

1年生で学んだことを基に、色々な種類のパン作りを取組みます。パン作りの他、時には、おにぎり、豚汁等も行ないます。校内販売の他、年に数回「軽食・喫茶」体験、初雁高校販売も実施します。



生産（農園芸）

校外の畑（学校から5分程の所にあります）で季節の野菜を栽培しています。収穫した野菜は、文化祭で販売し、毎年好評です。

また、春から時間をかけて菊の栽培を行います。秋になると大輪の花が校内を彩ります。



生産（工芸）

一年生の工芸で学習した工具や道具の使い方の応用です。主に、印鑑立てや可動式本立てを製作しています。丁寧に、心こめて作った製品を文化祭や職業フェアなどで頒布しています。



生産（手工芸）

主に布製品と小物製品を作っています。布製品はミシンを使用してティッシュケースやネックウォーマー等を製作します。小物製品は、ラジオペンチやピンセットを使用してストラップやアクセサリ等を製作します。細かい作業もありますが、ゆっくり丁寧に仕上げることを大切にしています。音楽部の衣装のアイロンがけ等の請負作業も行なっています。

